

苫小牧市教育委員会・小学校 「令和5年度 苫小牧市統一学力検査」 考察資料

■ 調査目的

- ・ 苫小牧市内の小学校児童の学習状況を調査し、学習指導要領に定められた学習内容の定着状況を把握するとともに、今後の学力向上及び指導の改善に資する。

■ 調査内容

- ・ 調査目的に基づき、学習指導要領に定める内容について、基礎・基本及び活用の力を測る問題で構成した。

■ 調査対象

- ・ 苫小牧市内の公立小学校4・5・6年生の児童
- ・ 調査対象教科は、国語・算数

■ 調査結果

【小学校の調査結果】

		苫小牧市全体 正答率 (%)	全国正答率 (%)	全国との差
小学校 4年生	国語	66.6	70.8	▲ 4.2
	算数	67.3	71.9	▲ 4.6
小学校 5年生	国語	69.6	70.0	▲ 0.4
	算数	61.1	67.1	▲ 6.0
小学校 6年生	国語	64.9	69.0	▲ 4.1
	算数	57.5	64.6	▲ 7.1

■小学校4年生 国語

※標準スコア…全国平均を50とした値

(1) 基礎・活用別正答率

	全体	基礎	活用
苫小牧市全体正答率 (%)	66.6	71.7	55.3
全国正答率 (%)	70.8	75.8	59.7
全国との差	▲ 4.2	▲ 4.1	▲ 4.4
苫小牧市標準スコア (今年度)	48.0	47.9	48.4

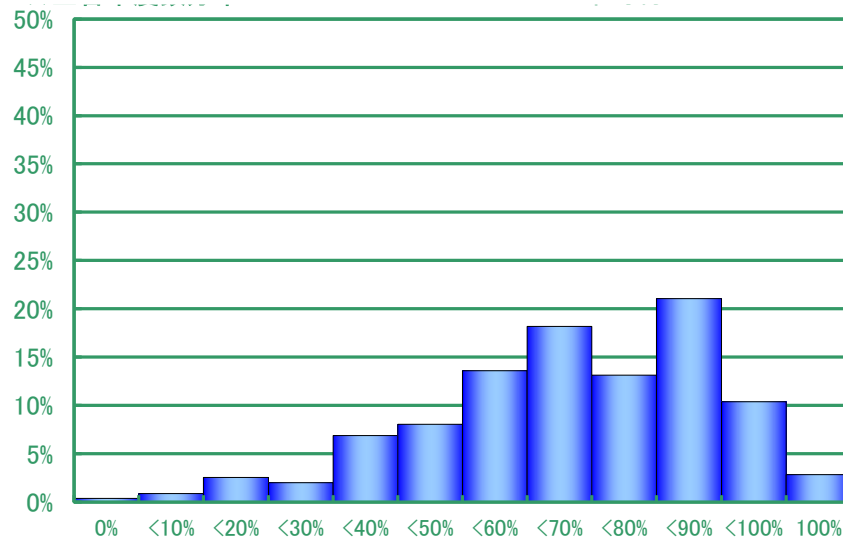
(2) 領域別正答率

	言葉の特徴や使い方に関する事項	情報の扱い方に関する事項	我が国の言語文化に関する事項	話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと
苫小牧市全体正答率 (%)	73.7	45.6	81.3	77.9	47.2	62.0
全国正答率 (%)	77.7	49.9	81.5	82.6	52.3	66.5
全国との差	▲ 4.0	▲ 4.3	▲ 0.2	▲ 4.7	▲ 5.1	▲ 4.5
苫小牧市標準スコア (今年度)	48.1	48.8	50.0	48.3	48.6	48.4

(3) 観点別正答率

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
苫小牧市全体正答率 (%)	68.2	59.2	51.5
全国正答率 (%)	72.0	64.0	55.9
全国との差	▲ 3.8	▲ 4.8	▲ 4.4
苫小牧市標準スコア (今年度)	48.3	48.0	48.7

(4) 正答率度数分布



各家庭で こんなことに取り組んでみませんか？

小4国語 家庭学習アイデア例



【課題の見られた問題】

- ・主語と述語の関係…全国平均を約12%下回る。
- ・ローマ字の読み…全国平均を約10%下回る。

- ① kitte
- ② otôsan
- ③ ryokô
- ④ syakai

【次のローマ字を読みましよう】

- ④ 主語…図書館で 述語…借りた
- ③ 主語…図書館で 述語…新しい
- ② 主語…弟は 述語…借りた
- ① 主語…弟は 述語…新しい

【次の文の主語と述語はそれぞれ何ですか。正しい組み合わせを一つえらびましよう。】

弟は図書館で新しい本を借りた。

類似問題です。できますか？

こんなことをやってみよう！
○「何が（だれが）」、「どうした（どんなだ、なんだ）」を意識して文章を書こう！

日記や読んだ本の感想について、「主語」と「述語」を意識して書く機会を増やしていきましょう。

○ローマ字の読みに加えて書きの練習をしよう！

ローマ字はタブレットでの文字入力に必要なことから、人やものの名前をローマ字で書いたり、読んだりしてみましよう。



【課題の見られた問題】

- ・段落の役割について理解し、2段落構成で文章を書いている…誤答や無解答率が約65%で高い状況である。

- ④ 一二〇文字以上一六〇文字以内で書くこと。
 - ③ 二つ目の段落には、それがよいと思う理由や、もう一つの方を選ばない理由を書くこと。
 - ② 一つ目の段落には、アとイのうち、どちらの方がよいと思うかを書くこと。
 - ① 二つ目の段落にわけて書くこと。
- 【次の条件に合うように書きましよう。】
- 題「家族旅行の行き先を決めます。アとイのうち、どちらの方が家族のためによいか、自分の考えを書きましよう。」
- ア：キャンプ イ：遊園地

類似問題です。できますか？

こんなことをやってみよう！

○条件に沿って「200文字2段落」程度の作文を書こう！

左の問題のように、日頃から与えられた条件に沿って自分の考えを書く力が求められています。段落を変えるときには、となりの行に書くことや上の1マス空けることなど正しく段落を使いましよう。

■小学校4年生 算数

※標準スコア…全国平均を50とした値

(1) 基礎・活用別正答率

	全体	基礎	活用
苫小牧市全体正答率 (%)	67.3	71.0	56.1
全国正答率 (%)	71.9	76.0	59.5
全国との差	▲ 4.6	▲ 5.0	▲ 3.4
苫小牧市標準スコア (今年度)	47.8	47.6	48.7

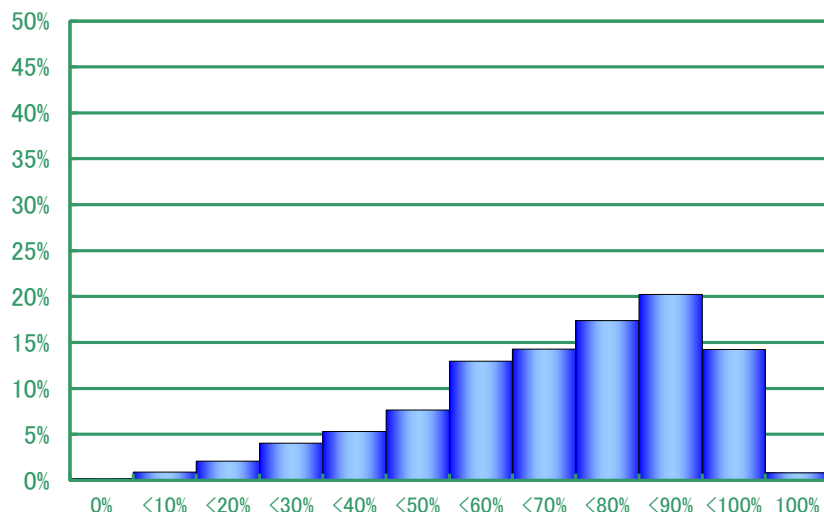
(2) 領域別正答率

	数と計算	図形	測定	データの活用
苫小牧市全体正答率 (%)	67.5	72.2	59.0	82.4
全国正答率 (%)	72.2	74.6	64.7	86.0
全国との差	▲ 4.7	▲ 2.4	▲ 5.7	▲ 3.6
苫小牧市標準スコア (今年度)	47.8	49.2	47.9	48.8

(3) 観点別正答率

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
苫小牧市全体正答率 (%)	72.5	48.8	71.0
全国正答率 (%)	76.5	55.1	74.5
全国との差	▲ 4.0	▲ 6.3	▲ 3.5
苫小牧市標準スコア (今年度)	47.9	47.9	48.6

(4) 正答率度数分布



各家庭で こんなことに取り組んでみませんか？

小4算数 家庭学習アイデア例



【課題の見られた問題】

・単位の関係を考える問題…全国平均を約13%下回る。

類似問題です。できますか？

【にあてはまる数は何ですか。】

倍
1 m → 1 km
1 g → 1 kg

- ① 100 ② 10
③ 1000 ④ 1



こんなことをやってみよう！
○身の回りのものの単位の関係について調べよう！

左の問題は、3年生までに学習した単位の関係です。それぞれの単位について、図や文章でまとめると、理解を深めることができます。

また、単位は教科書の中だけでなく、日常生活でも目にするものが多いものです。「小さじ1杯は5mL」などと、実際に単位を使いながら仕組みを覚えるというのもおすすめの学習です。



【課題の見られた問題】

・小数の足し算と引き算の問題…全国平均を約11%下回る。

類似問題です。
できますか？

- ① 【15 - 8.8】
② 【7 + 6.4】
③ 【13.2 - 9】
④ 【22 + 8.1】



こんなことをやってみよう！
○定期的に復習&反復練習！

小数の足し算や引き算では、小数点の位置をそろえて計算することが大切ですが、どのように計算したのかを考えさせることも大切です。

小数の計算は位を間違えやすいので、筆算で答えを求める際には、整数の筆算と同じように、位をそろえて書いて、下の位から順に位ごとに計算することが大切です。

学習したときにはできていても、時間が経つと忘れている場合があります。定期的に反復練習をしましょう。

■小学校5年生 国語

※標準スコア…全国平均を50とした値

(1) 基礎・活用別正答率

	全体	基礎	活用
苫小牧市全体正答率 (%)	69.6	74.2	59.2
全国正答率 (%)	70.0	74.5	59.7
全国との差	▲ 0.4	▲ 0.3	▲ 0.5
苫小牧市標準スコア (今年度)	49.8	49.8	49.8

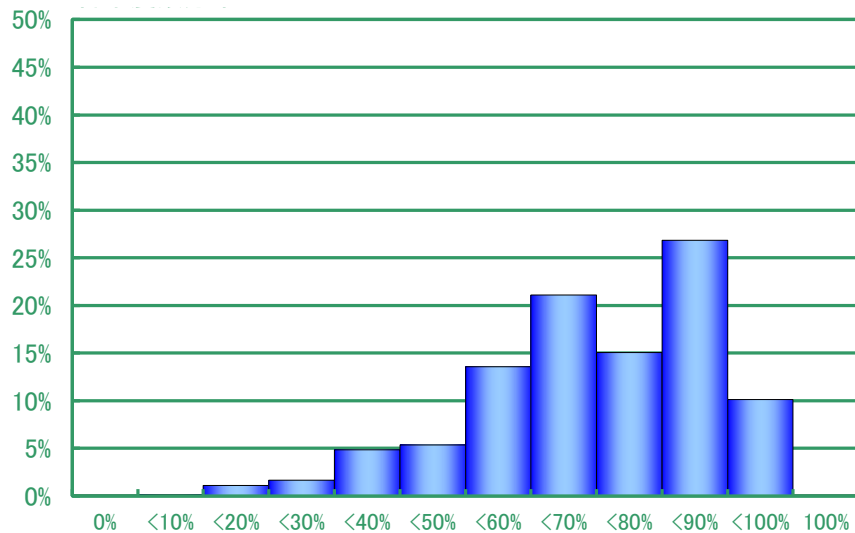
(2) 領域別正答率

	言葉の特徴や使い方に関する事項	情報の扱い方に関する事項	我が国の言語文化に関する事項	話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと
苫小牧市全体正答率 (%)	71.3	69.0	79.8	73.2	54.0	72.6
全国正答率 (%)	70.4	68.4	90.5	73.0	54.9	73.3
全国との差	0.9	0.6	▲ 10.7	0.2	▲ 0.9	▲ 0.7
苫小牧市標準スコア (今年度)	50.5	50.2	46.6	50.1	49.7	49.7

(3) 観点別正答率

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
苫小牧市全体正答率 (%)	71.4	65.3	48.7
全国正答率 (%)	71.4	65.9	48.8
全国との差	0.0	▲ 0.6	▲ 0.1
苫小牧市標準スコア (今年度)	50.0	49.7	50.0

(4) 正答率度数分布



各家庭で こんなことに取り組んでみませんか？

小5 国語 家庭学習アイデア例



【課題の見られた問題】

- ・修飾語（文の意味を詳しくする言葉）

…平均正答率が約14%で低い状況である。

- ① 家の二階から、樽前山が見える。
- ② 花だんに、赤い花が、たくさん咲きました。
- ③ 兄は、動物園で、弟とウサギをさわった。

【次の文―線部の言葉は、どの言葉をくわしく説明（修飾）していますか。】

類似問題です。できますか？

こんなことをやってみよう！
○主語と述語、修飾語を使って文をくわしくしよう！

「主語」と「述語」は2年生、「修飾語」は3年生で学習しています。主語と述語の関係や、修飾語を理解していると、ものごとを相手にくわしく正確に伝えることができます。

いろいろな写真や絵などを利用して、特徴や様子などをくわしく説明する練習をしましょう。修飾語を使った文を書くこともおすすめです。



【課題の見られた問題】

- ・ことわざの意味を知り、正しく使っている

…全国平均を約11%下回る。

- ① 早起きは三文の徳
- ② 花より団子
- ③ 馬の耳に念仏
- ④ 鬼に金棒

【次の□に入ることわざを、あとから一つ選びましょう。】
お母さんが、ゲームばかりしている子どもに対していくら注意しても、言うことをきいてくれない。□とは、このことだ。

類似問題です。できますか？

こんなことをやってみよう！
○ことわざの意味を調べて使ってみよう！

ことわざは昔の人の様々な経験や知恵がつまった言葉です。知りたいことわざを辞書やタブレットを使って調べてみましょう。辞書を引くのは手間がかかりますが、言葉の意味だけでなく使い方も知ることができます。

いろいろなことわざがのっている本や学習図かんを読むのもおすすめです。

■ 小学校5年生 算数

※標準スコア…全国平均を50とした値

(1) 基礎・活用別正答率

	全体	基礎	活用
苫小牧市全体正答率 (%)	61.1	65.0	53.6
全国正答率 (%)	67.1	71.2	59.3
全国との差	▲ 6.0	▲ 6.2	▲ 5.7
苫小牧市標準スコア (今年度)	47.3	47.2	47.9

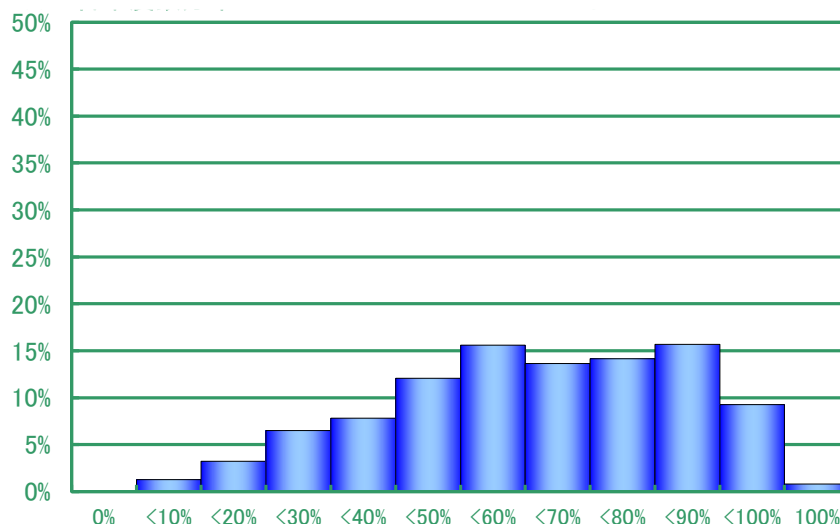
(2) 領域別正答率

	数と計算	図形	変化と関係	データの活用
苫小牧市全体正答率 (%)	63.3	55.2	68.9	56.6
全国正答率 (%)	69.8	60.9	75.4	60.2
全国との差	▲ 6.5	▲ 5.7	▲ 6.5	▲ 3.6
苫小牧市標準スコア (今年度)	47.2	47.9	47.7	49.0

(3) 観点別正答率

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
苫小牧市全体正答率 (%)	64.5	52.4	49.4
全国正答率 (%)	70.8	57.7	55.0
全国との差	▲ 6.3	▲ 5.3	▲ 5.6
苫小牧市標準スコア (今年度)	47.2	48.0	48.0

(4) 正答率度数分布



各家庭で こんなことに取り組んでみませんか？

小5 算数 家庭学習アイデア例



【課題の見られた問題】

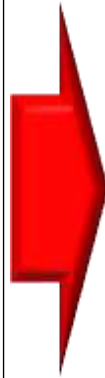
- ・数の相対的な大きさについて理解している
…全国平均を約14%下回る。

類似問題です。できますか？

【4億9000万は1000万を何こ集めた数ですか。答えは①～④から一つ選びましょう。】

- ① 49こ ② 490こ
③ 4900こ ④ 49000こ

【87923845565の十億の位の数は何ですか。】



こんなことをやってみよう！
○教科書やスキルなどで反復練習をやってみよう！

整数のしくみは、数が大きくなっていても同じです。学習をした時には理解していても、時間が経つと忘れてしまうことがあるので、定期的に反復練習をしましょう。

- ★教科書の「ほじゅうのもんだい」にチャレンジしてみよう！
- ★学校で使用している「スキル」や「ドリル」、eライブラリを使って何度も練習しよう！



【課題の見られた問題】

- ・4年生の計算問題…問題5問全てにおいて全国平均を下回る。

類似問題です。できますか？

【次の計算をしましょう。】

① $821 \div 45$
(商は整数で答えて、わりきれないときはあまりもだしましょう。)

② $76.5 - 5.33$

③ $1\frac{5}{8} + \frac{7}{8}$

④ 4.4×9

⑤ $6.56 \div 16$

(わりきれぬまで計算しましょう。)



こんなことをやってみよう！
○つまずいたら、下学年の内容の計算に挑戦しよう！

左の問題は、全て4年生のときに学習した内容です。計算問題は、学年が上がるごとに難しくなりますが、下学年の計算方法を利用して考えます。例えば④のかけ算を行うためには、 44×9 の計算(3年生の内容)や九九(2年生の内容)が必要になります。計算ができなかったら、下学年の計算ができるか確かめましょう。

■小学校6年生 国語

※標準スコア…全国平均を50とした値

(1) 基礎・活用別正答率

	全体	基礎	活用
苫小牧市全体正答率 (%)	64.9	69.9	53.5
全国正答率 (%)	69.0	74.3	57.2
全国との差	▲ 4.1	▲ 4.4	▲ 3.7
苫小牧市標準スコア (今年度)	47.9	47.7	48.5

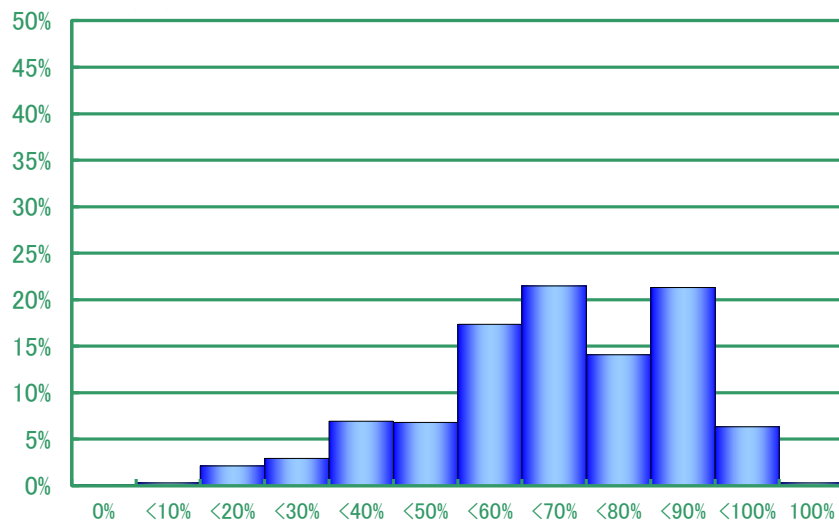
(2) 領域別正答率

	言葉の特徴や使い方に関する事項	情報の扱い方に関する事項	我が国の言語文化に関する事項	話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと
苫小牧市全体正答率 (%)	71.5	42.0	64.2	77.7	47.0	61.8
全国正答率 (%)	74.8	45.2	64.6	82.7	51.1	68.5
全国との差	▲ 3.3	▲ 3.2	▲ 0.4	▲ 5.0	▲ 4.1	▲ 6.7
苫小牧市標準スコア (今年度)	48.5	49.2	49.9	48.1	48.7	47.4

(3) 観点別正答率

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
苫小牧市全体正答率 (%)	66.2	59.1	47.8
全国正答率 (%)	69.1	64.4	51.0
全国との差	▲ 2.9	▲ 5.3	▲ 3.2
苫小牧市標準スコア (今年度)	48.6	47.6	49.0

(4) 正答率度数分布



各家庭で こんなことに取り組んでみませんか？

小6 国語 家庭学習アイデア例



【課題の見られた問題】

- ・対義語や熟語の問題…全国平均を約6%下回る。

消費	拡大	安心	ア
★	縮小	不安	イ

設	建	減	産	【語群】
少	生	自	然	

類似問題です。できますか？
 【次のアとイの言葉の関係を考えて、★に入る言葉を【語群】の中の字を使って、漢字二字で書きましよう。】



こんなことをやってみよう！
 ○短文をつかって練習。疑問に思ったら調べよう！

漢字の問題で課題があったのは、左のような言葉の関係を読み取り、対義語を考えるという問題です。

たくさんの言葉を知っていると他者にわかりやすく説明することができます。言葉を覚えるために、たくさん本を読み、気になる言葉は辞書やタブレットで調べる習慣を身に付けることが大切です。



【課題の見られた問題】

- ・資料から読み取った事実を書く
 …平均正答率が約30%で低い状況である。

ア 給食を残すことがあるか

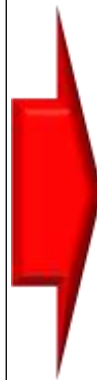
いつも残す…8.6%
時々残す…45.0%
残さない…46.4%

イ 給食を残すことについて
 どう思うか（複数回答）

もったいない…76.0%
作ってくれた人に悪い…64.2%
食べきれないときは仕方がない…34.3%
きれいなものは仕方がない…18.5%

- ④ 一六〇文字以上二〇〇文字以内で書くこと。
 ③ 二つ目の段落には、一つ目の段落に書いたことをもとに、「給食を残すこと」について、あなたの考えと、その理由を書くこと。
 ②① 一つ目の段落には、アとイの資料から読み取ったことを書くこと。
 ① 二つの段落にわけて書くこと。
 【次の条件に合うように書きましよう。】
 題 「給食を残すこと」

類似問題です。できますか？



こんなことをやってみよう！
 ○条件に沿って「200文字2段落」程度の作文を書こう！

資料を比べて分かることを書いたり、自分の立場を決めて、その理由を書いたりすることが必要になります。定められた文字数の中で、自分の立場について説得力のある文章を書けるようになるために、書いた文章をお家の人に読んでもらうことで学習効果が高まります。

■小学校6年生 算数

※標準スコア…全国平均を50とした値

(1) 基礎・活用別正答率

	全体	基礎	活用
苫小牧市全体正答率 (%)	57.5	62.7	38.9
全国正答率 (%)	64.6	69.9	45.5
全国との差	▲ 7.1	▲ 7.2	▲ 6.6
苫小牧市標準スコア (今年度)	46.6	46.6	47.5

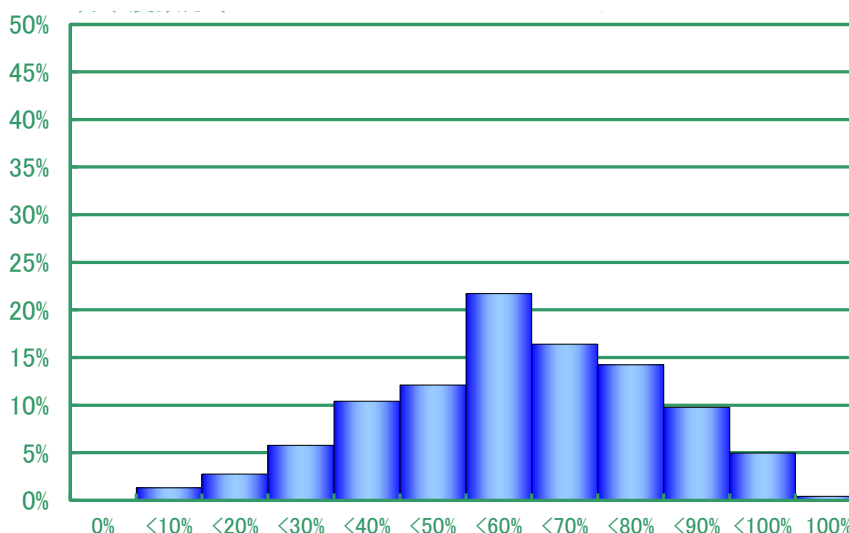
(2) 領域別正答率

	数と計算	図形	変化と関係	データの活用
苫小牧市全体正答率 (%)	61.7	62.1	50.2	42.4
全国正答率 (%)	68.5	69.4	57.6	49.1
全国との差	▲ 6.8	▲ 7.3	▲ 7.4	▲ 6.7
苫小牧市標準スコア (今年度)	47.1	46.7	47.2	48.0

(3) 観点別正答率

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
苫小牧市全体正答率 (%)	63.9	46.8	40.8
全国正答率 (%)	71.4	53.2	47.1
全国との差	▲ 7.5	▲ 6.4	▲ 6.3
苫小牧市標準スコア (今年度)	46.7	47.1	47.5

(4) 正答率度数分布



各家庭で こんなことに取り組んでみませんか？

小6 算数 家庭学習アイデア例



【課題の見られた問題】

・分数と小数の大小を比べる問題

…平均正答率が約34%で低い状況である。

類似問題です。できますか？

【小数や分数を、小さいほうから順に、左からならべましょう。】

① 1.7 ② $1\frac{3}{4}$ ③ $\frac{8}{5}$



こんなことをやってみよう！

○分数を小数に、小数を分数に直す！

分数と小数・整数の関係について5年生のときに学習しています。分数を小数に、小数を分数に直したり、分数と小数の大小を比べたりする練習をしましょう。

数直線上で、分数と小数を表すことで数の大きさが分かりやすくなります。復習をくり返して確かな力を身に付けましょう。



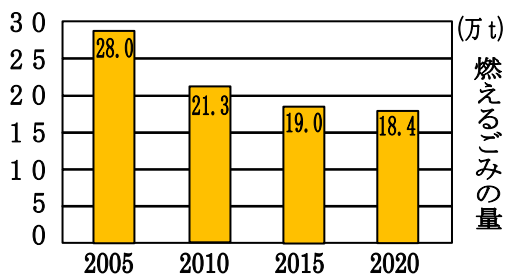
【課題の見られた問題】

・文章で理由を説明する問題

…無解答率が約47%で高い状況である。

類似問題です。理由を説明できますか？

【燃えるごみのうち、2005年と2020年の生ごみの割合は同じですが、生ごみの量は2020年より、2005年の方が多い。そのわけを言葉や式を使って説明しよう。】



年	生ごみ	紙ごみ	プラスチック	その他
2005年	40	30	25	5
2010年	37	32	20	11
2015年	45	28	20	7
2020年	40	29	19	12

こんなことを

やってみよう！

○授業のノートを見て復習し、説明できる力を！

計算で正しい答えを求めることができることも大切ですが、なぜそのように計算できるかを説明できることも大切です。

学校では、言葉の式、図などを使って説明する授業を行っています。授業のノートを見て復習し、「なぜその式になるのか」、「なぜその答えになるのか」を、言葉や式を使って説明する力を身に付けましょう。

各小学校で こんなことに取り組んでみませんか？

小学校 授業改善アイデア例



【国語における顕著な課題】

- どの学年も自分の考えを『書くこと』において課題がある。

こんなことをしてみませんか。

○教科横断的な視点に立って、日常的に「書く」活動を！

- 国語の授業で、段落の使い方を正しく身に付けられるように作文指導をしていきましょう。
- 条件提示（段落数、文字数、それぞれの段落に書くこと、立場の設定資料から自分の考えを書く等）を積極的に取り入れましょう。
- 国語の授業だけではなく、総合的な学習の時間や他教科の中でも「資料を二つ使って、200文字から400文字で友達におすすめの場所を説明する文章を書く」、「100文字程度で今日の授業を振り返る」など、書く活動を単元計画の中に位置付けましょう。



【算数における顕著な課題】

- 記述式の設問において無解答率が高い設問が複数ある。
- 考え方を問う問題で、根拠を説明することに課題がある。

こんなことをしてみませんか。

○見通しと振り返りの充実を！

- 新しい問題に出会ったとき、今まで学んだ知識を生かせないか考えさせる（見通し）、授業の終わりで、自分は何ができて、何ができなかったのか、どうすればできるようになるかを考えさせる（振り返り）。そうすることで、学びがつながっていきます。

○数学的に説明する力を育みましょう！

- 児童が数学的に考えたことを説明する活動を、単元にバランスよく位置付けましょう。また、学習用端末で説明し、伝え合う活動を行うなど ICT を効果的に活用することも大切です。

○学習内容の定着を図る適用問題を確実に行いましょう！

- まとめの後に、学習内容の確実な定着を図るために、本時のねらいに応じた適用問題を位置付け、全員が「わかった」、「できた」と実感できるようにしましょう。



苫小牧市教育委員会・中学校 「令和5年度 苫小牧市統一学力検査」 考察資料

■ 調査目的

- ・ 苫小牧市内の中学校生徒の学習状況を調査し、学習指導要領に定められた学習内容の定着状況を把握するとともに、今後の学力向上及び指導の改善に資する。

■ 調査内容

- ・ 調査目的に基づき、学習指導要領に定める内容について、基礎・基本及び活用の力を測る問題で構成した。

■ 調査対象

- ・ 苫小牧市内の公立中学校1・2年生の生徒
- ・ 調査対象教科は、国語・数学

■ 調査結果

【中学校の調査結果】

		苫小牧市全体 正答率 (%)	全国正答率 (%)	全国との差
中学校 1年生	国語	59.0	59.2	▲ 0.2
	数学	67.1	65.8	1.3
中学校 2年生	国語	62.1	63.9	▲ 1.8
	数学	51.2	53.4	▲ 2.2

■中学校1年生 国語

※標準スコア…全国平均を50とした値

(1) 基礎・活用別正答率

	全体	基礎	活用
苫小牧市全体正答率 (%)	59.0	64.3	48.9
全国正答率 (%)	59.2	64.0	49.9
全国との差	▲ 0.2	0.3	▲ 1.0
苫小牧市標準スコア (今年度)	49.9	50.1	49.6

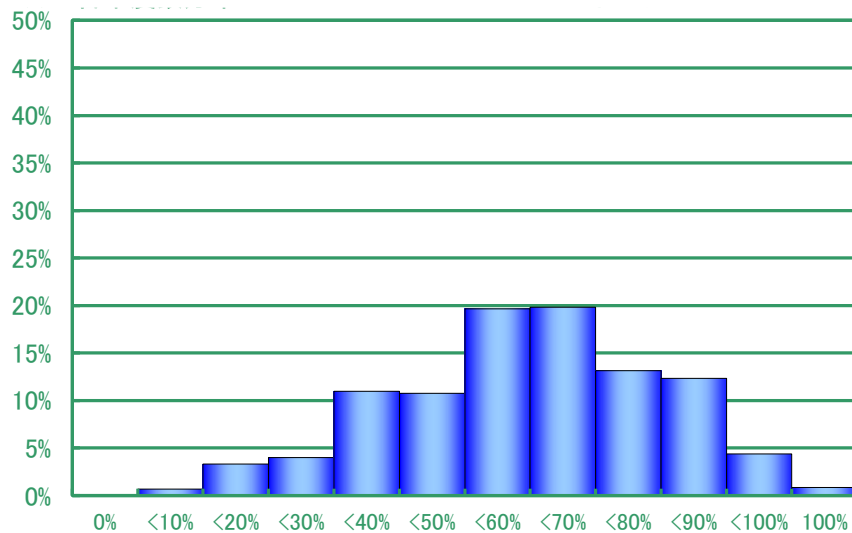
(2) 領域別正答率

	言葉の特徴や使い方に関する事項	情報の扱い方に関する事項	我が国の言語文化に関する事項	話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと
苫小牧市全体正答率 (%)	62.6	48.3	85.7	55.4	46.1	61.9
全国正答率 (%)	62.3	48.9	85.4	53.4	48.4	62.1
全国との差	0.3	▲ 0.6	0.3	2.0	▲ 2.3	▲ 0.2
苫小牧市標準スコア (今年度)	50.1	49.8	50.1	50.7	49.3	49.9

(3) 観点別正答率

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
苫小牧市全体正答率 (%)	62.2	53.7	35.8
全国正答率 (%)	62.0	54.5	36.8
全国との差	0.2	▲ 0.8	▲ 1.0
苫小牧市標準スコア (今年度)	50.1	49.7	49.7

(4) 正答率度数分布



各家庭で こんなことに取り組んでみませんか？

中1 国語 家庭学習アイデア例



【課題の見られた問題】

・ 文法や語句に関する問題… 4問中 3問が全国平均を下回る。

- ① 先生は私に、プリントをお渡しした。
- ② 私は、先生に質問の言葉をおっしゃった。
- ③ 私は先生から貴重な資料をいただいた。

【次のうち、線部の敬語の使い方が適切なものを選びましょう。】

姉はこっそり冷蔵庫のアイスを食べた。

【次の文の「こっそり」が、どの言葉を詳しく説明(修飾)しているでしょうか。】

類似問題です。できますか？



こんなことをやってみよう！
○主語・述語・修飾語を意識して文章を読もう！

「修飾語」の問題は、小学5年生の結果でも、正答率が14%程度でした。学年が上がれば、わかるようになるという問題ではないようです。

考え方は、『二つの言葉をつなげたときに、意味が通じるかで判断する』とよいです。(「こっそり食べた」のように考える。) いろいろな文章で、修飾語を探してみましよう。



【課題の見られた問題】

・ 自分の立場を明確にし、条件に合わせて文章を書く

…平均正答率が約27%で低い状況である。

- ① 二段落構成で書くこと。
- ② 第一段落には、資料から読み取ったことを書くこと。
- ③ 第二段落には、第一段落で書いたことをふまえて、AとBのどちらに賛成か、立場と理由を書くこと。
- ④ 一四〇文字以上一八〇文字以内で書くこと。

【次の条件にしたがって、あなたの考えを書きなさい。】

A 「家庭学習に取り組むことで、どのようなよい効果があるかを、学習だよりで紹介するとよい。」

B 「楽しく取り組めて学習効果が高い家庭学習の方法を、学習だよりで紹介するとよい。」

自分の考えを書けますか？

資料	家で学習しない理由 (全校生徒対象/複数回答)
やる気がないから	…38%
学習しなくても問題ないと思うから	…25%
面倒だから	…29%
学習する時間がないから	…21%

次の資料は、学習委員会が行ったアンケート調査の結果です。学習委員会では、全校生徒に家庭学習をすすめるAとBの意見が出ました。



こんなことをやってみよう！
○自分の意見を明確にして話したり、書いたりしよう！

自分の立場や意見を伝えることは、社会に出てから必要な力です。学校や家庭だけでなく、普段から話したり、書いたりするときに、自分の意見が相手にわかりやすく伝わるようにすることが大切です。

■中学校1年生 数学

※標準スコア…全国平均を50とした値

(1) 基礎・活用別正答率

	全体	基礎	活用
苫小牧市全体正答率 (%)	67.1	68.7	62.5
全国正答率 (%)	65.8	67.5	61.0
全国との差	1.3	1.2	1.5
苫小牧市標準スコア (今年度)	50.6	50.6	50.5

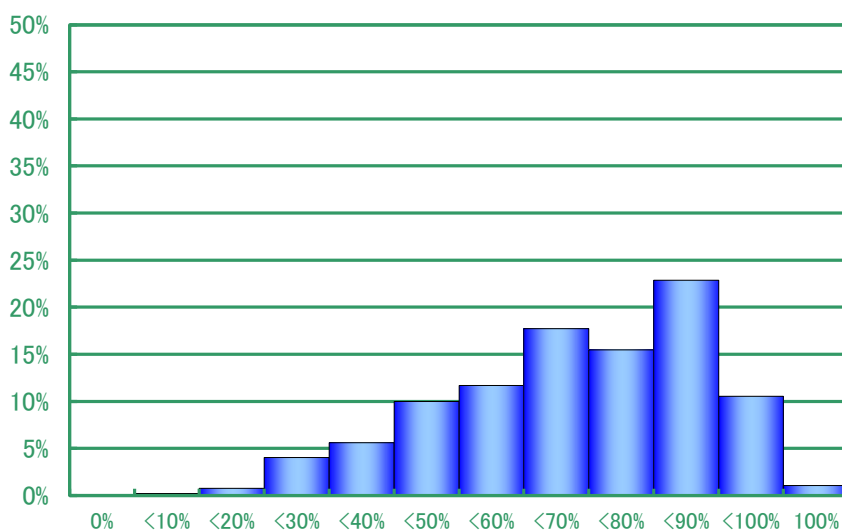
(2) 領域別正答率

	数と計算	図形	変化と関係	データの活用
苫小牧市全体正答率 (%)	74.8	77.8	56.7	56.1
全国正答率 (%)	73.0	76.1	55.4	56.1
全国との差	1.8	1.7	1.3	0.0
苫小牧市標準スコア (今年度)	50.8	50.7	50.5	50.0

(3) 観点別正答率

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
苫小牧市全体正答率 (%)	73.0	49.9	56.0
全国正答率 (%)	71.7	48.7	55.2
全国との差	1.3	1.2	0.8
苫小牧市標準スコア (今年度)	50.6	50.5	50.3

(4) 正答率度数分布



各家庭で こんなことに取り組んでみませんか？

中1 数学 家庭学習アイデア例



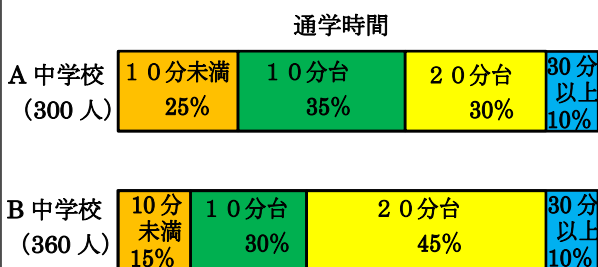
【課題の見られた問題】

2つのグラフを読み取り比較する問題

…平均正答率が約15%で低い状況である。

類似問題です。できますか？

【2つの帯グラフから読み取れることとして正しいものはどちらでしょう。】



- ①通学時間が10分未満の生徒の人数は、A中学校はB中学校の2倍である。
- ②通学時間が30分以上の生徒の人数は、B中学校のほうがA中学校より多い。

こんなことをやってみよう！

○繰り返し練習することで学び直しをしよう！

帯グラフを正しく読み取ることができないこと、選択肢の内容を正しく読み取ることができないことが誤答の主な原因です。いろいろなグラフで示された割合を数字で表すと、わかりやすくなります。

授業でやったときはできたのに…解き方を忘れている場合は、教科書の最後の方に「補充の問題」というページがあります。単元の学習が終わっても、繰り返し練習問題に取り組むことが大切です。



【課題の見られた問題】

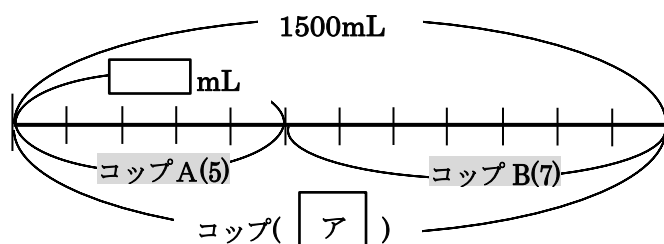
・比を使って部分の数量を表す問題

…平均正答率が約25%で低い状況である。

類似問題です。できますか？

お茶が1500mLあります。このお茶を2つのコップAとBにすべて入れます。コップAとコップBのお茶の量の比は5:7です。コップAに入れるお茶の量は何mLでしょう。

【アとイにあてはまる数を書きましょう。】



コップAの量は、お茶のイにあたります。

式 $1500 \times \text{イ}$

こんなことをやってみよう！

○数量関係は図に表して考えてみよう！

比を使った数量関係の表し方は小学校6年生で学習します。左のような問題を解く力を身に付けるためには、日頃の授業でも、考え方を図に表し、視覚的に理解することが大切です。

数量の関係を線分図などに表すことで、全体をいくつと見ればよいかを理解しやすくなります。

■中学校2年生 国語

※標準スコア…全国平均を50とした値

(1) 基礎・活用別正答率

	全体	基礎	活用
苫小牧市全体正答率 (%)	62.1	67.6	51.8
全国正答率 (%)	63.9	68.7	54.8
全国との差	▲ 1.8	▲ 1.1	▲ 3.0
苫小牧市標準スコア (今年度)	49.1	49.4	48.9

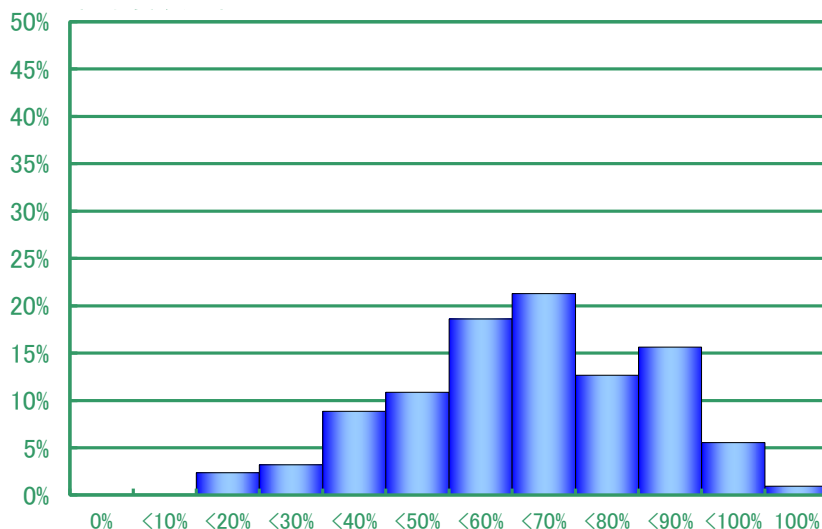
(2) 領域別正答率

	言葉の特徴や使い方に関する事項	情報の扱い方に関する事項	我が国の言語文化に関する事項	話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと
苫小牧市全体正答率 (%)	68.7	43.0	91.6	65.9	48.1	61.8
全国正答率 (%)	66.7	42.1	93.1	67.7	56.7	61.2
全国との差	2.0	0.9	▲ 1.5	▲ 1.8	▲ 8.6	0.6
苫小牧市標準スコア (今年度)	51.0	50.2	49.5	49.3	47.3	50.2

(3) 観点別正答率

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
苫小牧市全体正答率 (%)	64.5	56.6	41.5
全国正答率 (%)	63.1	60.4	50.0
全国との差	1.4	▲ 3.8	▲ 8.5
苫小牧市標準スコア (今年度)	50.7	48.4	47.4

(4) 正答率度数分布



各家庭で こんなことに取り組んでみませんか？

中2 国語 家庭学習アイデア例



【課題の見られた問題】

- ・課題について指定された長さで文章を書く。
…平均正答率が約47%であり、全国平均を約19%下回る。

- 【注意する点】
- ① 二段落構成で書くこと。
 - ② 第一段落には、AとBの看板の特徴をそれぞれ書くこと。
 - ③ 第二段落には、第一段落で書いたことを踏まえて、AとBのどちらの看板のほうがポイ捨てを防げると思うか、あなたの考えと、その理由を書くこと。
 - ④ 一六〇文字以上二〇〇文字以内で書くこと。



「ポイ捨てはダメ！」

<理由>

- ・環境に悪い。
- ・街の景観がきたなくなる
- ・不衛生になる。

<お願い>

- ・自分で出したごみは持ち帰りましょう。

- A 題「街のポイ捨てを減らすために、看板を作成することになりました。次のAとBは、看板の案です。これらを見て、あとの〈注意する点〉にしたがって、あなたの考えをかきなさい。」
- B 類似問題です。できますか？

こんなことをやってみよう！

○立場を明確にして、200文字程度の作文を書こう！

令和5年度道立高等学校入学者選抜学力検査問題の国語では、市役所観光課の職員が、「方言が観光資源になり得る」と気づいた理由について、条件にしたがって書く問題が出題されていました。条件に即して、読み手にわかりやすい文章を書く問題は、自分の立場を明確にした上で、その立場から根拠を述べることが重要です。普段から、自分の考えを明確にして書くことに慣れておきましょう。

また、賛成や反対両方の立場から考えを書く練習も効果的です。書き終えた文章は、1年生のときに学習した推敲（書いた文章を確認すること）を忘れずに行いましょう。誤字・脱字にも注意が必要です。

■中学校2年生 数学

※標準スコア…全国平均を50とした値

(1) 基礎・活用別正答率

	全体	基礎	活用
苫小牧市全体正答率 (%)	51.2	57.8	32.3
全国正答率 (%)	53.4	59.5	35.9
全国との差	▲ 2.2	▲ 1.7	▲ 3.6
苫小牧市標準スコア (今年度)	49.1	49.3	48.7

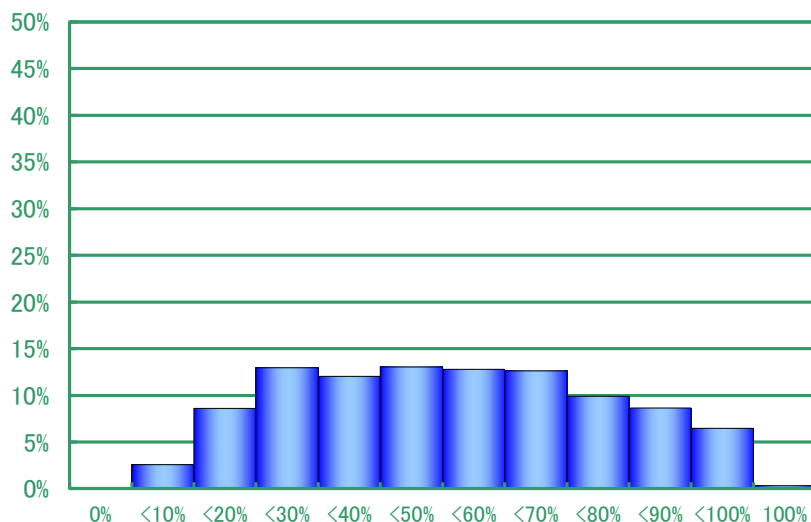
(2) 領域別正答率

	数と式	図形	関数	データの活用
苫小牧市全体正答率 (%)	55.8	59.2	40.8	40.1
全国正答率 (%)	58.6	60.1	41.3	44.9
全国との差	▲ 2.8	▲ 0.9	▲ 0.5	▲ 4.8
苫小牧市標準スコア (今年度)	49.0	49.7	49.8	48.3

(3) 観点別正答率

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
苫小牧市全体正答率 (%)	56.8	32.0	36.6
全国正答率 (%)	58.9	34.5	38.6
全国との差	▲ 2.1	▲ 2.5	▲ 2.0
苫小牧市標準スコア (今年度)	49.1	49.1	49.2

(4) 正答率度数分布



各家庭で こんなことに取り組んでみませんか？

中2 数学 家庭学習アイデア例



【課題の見られた問題】

- ・正負の数と文字式の計算…全ての問題で全国平均を下回る。
※負の数の減法は全国平均より約9%下回る。

類似問題です。できますか？

【次の計算をしましょう。】

- ① $(-8) - (-5)$
- ② $(-6) \times (-9)$
- ③ $4a + a$
- ④ $(3x + 7) - (5x - 2)$



こんなことをやってみよう！
○「補充の問題」で覚えているかチェック！

今回の学力検査では、1年生の最初の単元の正答率が低い結果となりました。復習をしないまま時間が経過したため、計算方法を忘れてしまったと考えられます。

教科書の最後の方に「補充の問題」というページがありますので、家庭学習等で繰り返し取り組んで、3年生の学習につなげましょう。

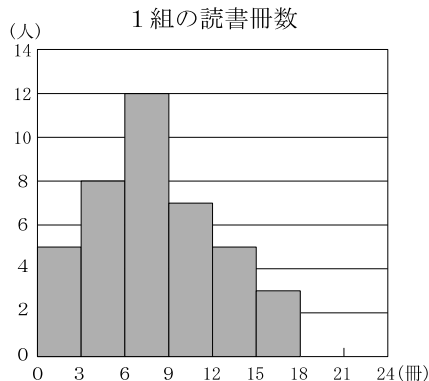


【課題の見られた問題】

- ・データ分布の傾向の問題…全ての問題で全国平均を下回る。
※平均正答率が約21%で低い状況である。

類似問題です。できますか？

【次のヒストグラムの階級の幅を答えましょう。】



小学校学習指導要領(平成 29 年告示)解説算数編より抜粋

こんなことをやってみよう！
○「データを活用して判断しよう」を練習しよう！

左の問題は、6年生と中学1年生のときに学習した内容です。平均値や中央値、最頻値、最小値、最大値などの用語の意味を理解していないことなどが誤答の主な原因と考えられます。

度数分布を表す表やヒストグラムなどを用いて問題解決する問題は、教科書やeライブラリを活用して復習しましょう。

各中学校で こんなことに取り組んでみませんか？

中学校 授業改善アイデア例



【国語における顕著な課題】

- ・条件作文（書くこと）の正答率が全国平均を下回っている。

こんなことをしてみませんか。

○教科横断的な視点に立って、日常的に「書く」活動を！

- ・複数の資料を比較して、その共通点や相違点を整理しながら自分の考えを書きまとめる言語活動を充実させましょう。その際には、学習用端末の活用も効果的です。
- ・総合的な学習の時間や、理科の観察や実験記録、体育科での活動記録など、教育活動全体を通して、日常的に書く機会を増やしましょう。また、段落数や文字数、それぞれの段落に書くこと、立場の設定等の条件を積極的に取り入れましょう。



【数学における顕著な課題】

- ・小学校や前学年で学習した既習事項を忘れていく傾向が見られる。

こんなことをしてみませんか。

○学習内容の確実な定着を図る時間の設定を！

- ・定着状況を定期的に確かめたり、家庭学習で取り組ませたりするなど、復習の機会を意図的に作りましょう。また、知識・技能の習熟を図る適用問題だけを出題するのではなく、計算の手順や解き方など、本時のねらいや学習内容を踏まえて問題を工夫しましょう。

○見通しと振り返りを充実させましょう！

- ・新しい問題に出会ったとき、今まで学んだ知識を生かせないか考えさせる（見通し）、授業の終わりで、自分は何ができて、何ができなかったのか、どうすればできるようになるかを考えさせる（振り返り）。子ども自身が実感を伴って理解できることが大切です。そうすることで、学びがつながっていきます。



学校においてこの雛形を使用する場合には、学校名を入れる、タイトルやレイアウト等を変更するなど自由にアレンジしてご活用ください。

各学年

小5 国語 家庭学習アイデア例



市全体の課題は、「全国平均を下回っている」、「平均正答率が低い」、「目標値より下回っている」、等の基準で選びました。



【課題の見られた問題】

・修飾語（文の意味を詳しくする言葉）

…平均正答率が約14%で低い状況である。

- ③ 兄は、動物園で、弟とウサギをさわった。
- ② 花だんに、赤い花が、たくさん咲きました。
- ① 家の二階から、樽前山が見える。

【次の文―線部の言葉は、どの言葉をくわしく説明（修飾）していますか。】

類似問題です。できますか？

こんなことをやってみよう！
○主語と述語、修飾語を使って文をくわしくしよう！

「主語」と「述語」は2年生、「修飾語」は3年生で学習しています。主語と述語の関係や、修飾語を理解していると、ものごとを相手にくわしく正確に伝えることができます。

いろいろな写真や絵などを利用して、特徴や様子などをくわしく説明する練習をしましょう。修飾語を使った

課題について、保護者に分かりやすく伝えるため、教科書等を参考に類似問題を示しました。

課題を解決するためには、「何を」、「どのように」「何のために」取り組めばよいのかを、保護者に具体的に示すことで、家庭学習の質の向上を図るとともに、継続的な取組となることを意図しました。

- ③ ① 早起きは三文の徳
- 馬の耳に念仏
- ④ ② 花より団子
- 鬼に金棒

【次の□に入ることわざを、あと一つ選びましょう。】
お母さんが、ゲームばかりしている子どもに対していくら注意しても、言うことをきいてくれない。□とは、このことだ。

類似問題です。できますか？

こんなことをやってみよう！
○ことわざの意味を調べて使ってみよう！

ことわざは昔の人の様々な経験や知恵がつまった言葉です。知りたいことわざを辞書やタブレットを使って調べてみましょう。辞書を引くのは手間がかかりますが、言葉の意味だけでなく使い方も知ることができます。

色々なことわざがのっている本やかんを読むのもおすすめです

「資質・能力」の視点から課題を示し、家庭学習で具体的にどんなことに取り組めば、その「能力」が身に付くのかを示しました。

